

つながる岩国。

一般県道藤生停車場錦帯橋線

平田バイパス



山口県

BIYPASS

岩国の未来を「環の道」に託す。

～平田バイパス完成は岩国環状道路網形成の第一歩～

一般県道藤生停車場線帯橋線平田バイパスは、岩国市南部の海士路町、平田、御庄地区を結ぶ主要幹線道路です。また、山陽自動車道岩国I.C.、山陽新幹線新岩国駅へのアクセス道路としても重要な路線となっています。近年、南岩国地区への産業施設の進出や著しい市街地化に伴い、交通量が増大し、日常的に交通渋滞を生じ、安全な通行にも支障をきたしていました。

平田バイパスは、現在事業中である国道188号(岩国南バイパス)と一体的整備を図り、国道2号(岩国・大竹道路)、および関ヶ原バイパスと幹線道路網を形成することで混雑を緩和し、高速交通拠点(I.C.、駅など)への連絡が容易となり岩国圏域の活性化に大きく寄与するものです。

なお、現道の交通量は約20,000台/日であり、平田バイパスの予測交通量は約6,300台/日を見込んでいます。

一般県道藤生停車場線帯橋線(平田バイパス)

延長	／ L=3,700m
幅員	／ 車道6.5m(全幅11.5m)
構造規格	／ 3種2級
設計速度	／ 60km/h
設計交通量	／ 6,300台/日
交通区分	／ B交通
事業期間	／ 平成5年度～平成17年度 (工事着手:平成9年度)
全体事業費	／ 約107億円



麻生田トンネル
L=240m

平田大橋
L=128m

平田バイパス
L=3,700m



朝の渋滞の様子(平田地区)



安全に配慮した護りのかみ新線形



麻生田トンネルの海士路町側出口



麻生田トンネルの春日町側出口



麻生田トンネルへの入り道風景



国道188号(岩国南バイパス)より平田バイパスを望む



平田バイパスより東部地区を望む



平田バイパスより東部地区を望む



自然に回帰した切土活断



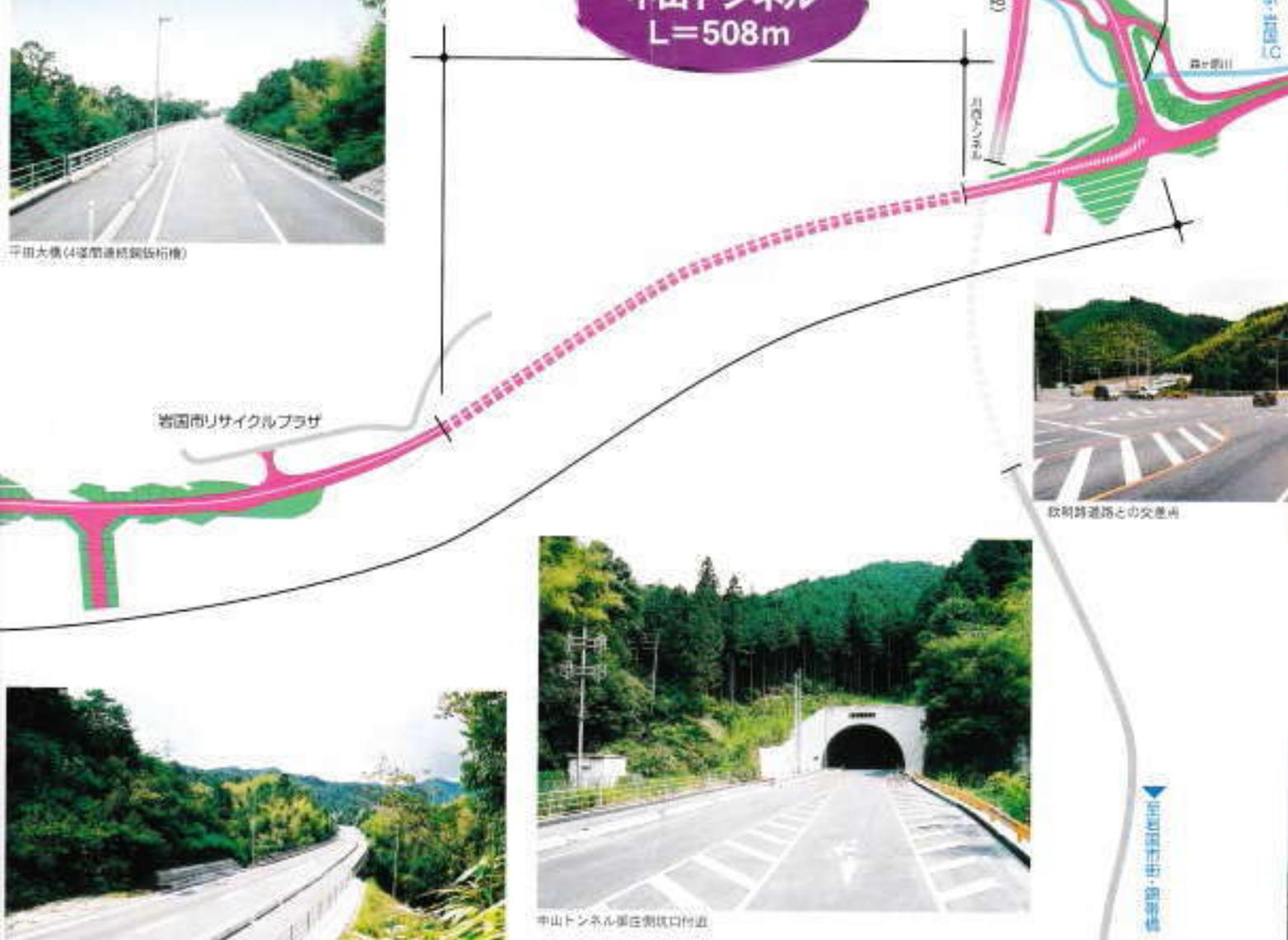
新埤橋(単跨PCコンボ桁橋)



平田大橋(4径間連続鋼鉄桁橋)

中山トンネル
L=508m

新埤橋
L=39m



秋利道路との交差点



平田大橋を渡り平田方面に向かう



中山トンネル平田側入口付近

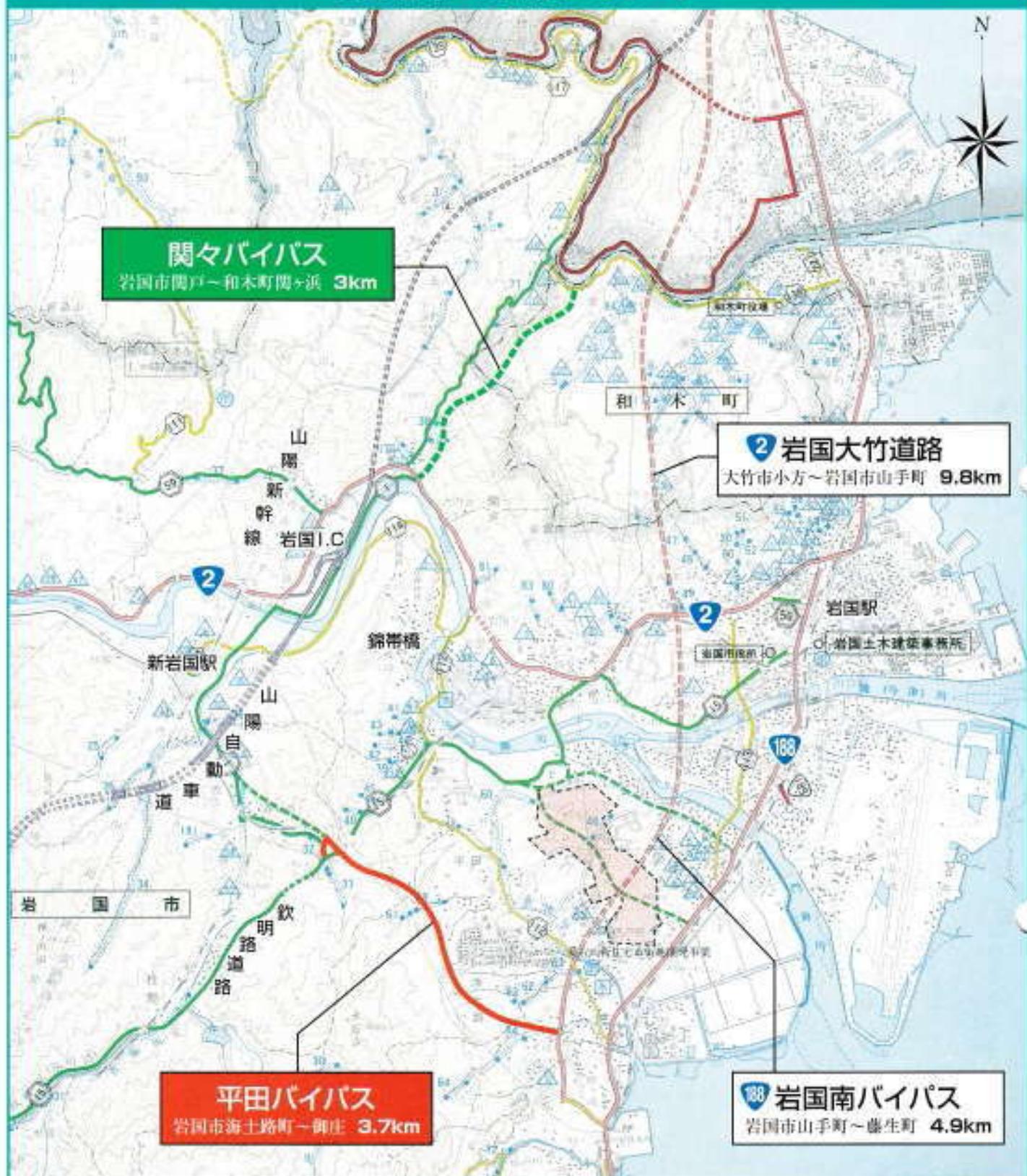


市山や瀬戸内海が一望できる



岩国市リサイクルプラザ付近

岩国市周辺の道路ネットワーク



山口県岩国土木建築事務所
〒740-0016 岩国市三笠町1丁目1番1号(岩国総合庁舎)
TEL 0827-29-1548 FAX 0827-29-1596